

三重テラス活用 亀山市シティプロモーション事業

『絵になるまち 東海道関宿 散策』について

- 開催日時 平成27年11月3日（火 祝日） 10:00～16:00
- 開催場所 東京都中央区日本橋室町2-4-1
浮世小路千疋屋ビル「YUITO ANNEX」
三重県首都圏営業拠点施設「三重テラス」2階多目的ホール
- 主催 亀山市
- 内容
- ・関宿スケッチコンクール入賞作品展示（第1回～第10回 10作品程度）
 - ・亀山茶の試飲（煎茶及び関の戸のふるまい）
亀山茶ティーパックの配布
 - ・亀山のローソク手づくり体験 講師：不破有紀 氏
「ありがとうローソク」の配布
 - ・東海道関宿まちなみ文化講座（東海道関宿まちなみ保存の歩み）
講師：まちなみ文化財室長
 - ・亀山市プロモーション（動画放映、パネル展示等）
- *入場無料
- 開催趣旨 本イベントは、亀山市シティプロモーション事業として、三重テラスを活用したプロモーションを行うものです。会場を首都圏には無い情緒ある関宿の街道に見立て、ゆっくりとスケッチコンクール入賞作品をご覧いただきながら、最上級の亀山茶とお菓子を楽しんでいただきます。実際に関宿を訪れ、ゆっくりとした時間の流れを感じていただくためのPRと情報発信を行い、関宿への誘客と特産品である亀山茶の紹介を行い、さらに亀山市の特産品であるローソクの手づくり体験を実施し、今後の体験型観光の推進に繋がります。
- イベント
- | | |
|----------------|--------------------------------|
| ・動画放映 | 10:00～16:00 |
| ・亀山茶のふるまい | 10:00～15:00（約200名想定） |
| ・ローソク手づくり体験 | 11:00～14:30（約50名想定） |
| ・東海道関宿まちなみ文化講座 | ① 11:00～（15分）
② 14:00～（15分） |
- 亀山茶背景
- 三重県の北中部、鈴鹿山麓でお茶の栽培が行われるようになったのは、今から1000年以上前のことです。中でも亀山は、清ら

かな水と豊かな地質、温暖な気候に恵まれていることから県内有数のお茶どころとして知られています。市内には、県下最大規模を誇る88.8ヘクタールの「中の山パイロット」茶園があり、上品で濃厚な味わいと香り、コクのあるうまみが特徴の亀山茶の生産拠点となっています。亀山駅前にある「鈴鹿茶農協直売所 茶気茶気」では、市内で生産されているお茶をはじめ、茶器・お茶香炉・お茶の佃煮・ジャム・抹茶ソフトクリーム・入浴用茶葉等も販売しています。

○ローソク背景

昭和2年、亀山で谷川兵三郎がローソクの製造を目的に、谷川蠟燭製造所を創業。その後、昭和21年に亀山蠟燭株式会社を設立し、これまで社名変更もありながら、亀山の特産品として受け継がれています。現在の社名である(株)カメヤマは誕生日ケーキ等に多く用いられるスパイラルキャンドルを生み出した国内最大手メーカーであるとともに、世界でも有数のキャンドルメーカーでもあります。また、亀山市内にはその関連企業も多く点在し、約90年間に渡り亀山市にてローソクが製造されています。特に、結婚式において定番となっているキャンドルサービスを生み出し、これまで、様々な時代の流行に沿ったウェディングスタイルを発表し続けています。(株)カメヤマではキャンドルを中心とした生活雑貨を扱うキャンドルハウスを全国7箇所（東京、大阪、名古屋、広島、福岡、札幌、新潟）にショールームを設け、（亀山市内にも2店舗の販売店）様々なキャンドル等を取り扱っています。

○文化講座 一まちを活かし、まちに生きる一

関宿では「生活をしながらの保存」をテーマとして長い取り組みを続けてきました。ひとつひとつの伝統的な建造物を修理する上では、建造物の外観意匠の美しさだけでなく、そこに暮らし続けていくことへの工夫や配慮を積み重ねてきました。あわせて地域で行われる伝統的なまつりなど、地域に根付いた文化も大切に継承されてきました。関宿のまちなみからは、景観的な美しさだけでなく、そこに暮らす人々の姿を感じることができるのです。